

何を使う

機器 ① iPad pro ② プロジェクター

ソフトウェア (アプリ)

Good Note5 (アプリ)、I movie (動画編集アプリ)

You Tube (動画共有アプリ)



それをどう使う (それで何ができる)

- iPad で画面収録→ I Movie で編集→ You Tube で動画投稿→ 生徒に提示
iPad、タッチペン、Good Note5 を使用して、タッチペンで書き込みながら問題を解説した様子を、画面収録し、You Tube で配信する。
- 自分のペースで好きな時間に学習できる。分からない部分を繰り返して視聴ができる。
- 授業で扱えなかった発展的な問題、生徒が理解し難かった問題について、授業動画を作成することで、自学自習のツールとして活用できる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

【 Before 】

- プリント課題を配付し、生徒は自力で解いた後、解答を見て自己採点する。理解できなかった箇所は解答、解説を読んで理解する。

【 After 】 **メリット**

- タッチペンを使用して、書き込みながら解説授業を行うことで、生徒が教員の思考の過程を追体験できる。難しい部分は動画を止めて、理解しながら学習することができる。
- 生徒の独力では理解が難しい章末問題や入試問題の解説を動画にすることで、生徒は諦めず、意欲的に問題を解き、応用問題を理解することができる
- 通信環境を整えば、予期せぬ自然災害時にも、授業を継続することができる。
- 欠席の多い生徒などが動画を見ることで、授業の遅れを取り戻すことができる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一	個	協	
		○		プロジェクター		斉	別	働	
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続	○	1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		全ての教科等		
		○	○	△	活用が想定される場面		予習・復習・演習		